

# 令和8年度 和歌山市立 和佐小学校 スクールプラン

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい。
- 子供にとって、楽しい学校であってほしい。
- 学校のことをわかりやすく伝えてほしい。
- 地域との交流を積極的に進めてほしい。

## 【学校教育目標】 心身ともに健康で 自ら学び 地域と共に生きる子どもを育てる

### 【めざす子ども像】

- 思いやりとやさしさのある子
- 健やかに育ち、明るく元気な子
- よく考え自ら学ぶ子
- 和佐が好きの子

## 前年度の学校評価

- 分かりやすい授業ができるよう教職員の工夫が見られる。
- 学校だよりやホームページ等で、子供たちの様子がよくわかる。
- 子供たちの安全・保健管理のための取り組みをおこなっている。

## 児童の実態

- 学校が楽しいと感じている児童が多い。
- 学力の定着が課題であり、文章を書いたり説明したりする力に弱さがある。
- 早寝早起きができていないと感じている児童が多い。

### 重点目標

#### 地域とともにある学校

- ◎地域教育力の有効的な活用
- ◎学校の情報提供
- ◎学校運営協議会との連携・協働

#### ゆたかな心と健やかな体の育成

- ◎特別の教科道徳、人権教育の充実
- ◎生活指導の充実（基本的生活習慣の安定）
- 体力の向上と健やかな心身の育成
- 仲間づくりの推進と学級経営の充実
- 幼小連携を図る

#### 確かな学力の向上

- ◎生活科・総合的な学習の時間を中心に、主体的・協働的な学習を推進する
- ◎基礎学力の確実な定着と6年間を見通した学力の積み上げ
- 授業づくりと授業力の向上

### 具体的な取組

- 地域の教材、人材等を積極的に活用していく。
- 学校だより、ホームページ等を活用して、保護者と地域に積極的に学校教育活動の情報を発信する。
- 学校運営協議会を通して、学校、保護者、地域の三者で互いの情報や課題を共有し、よりよい学校づくりを推進する。

- 学校での教育活動全体を通して相手の個性を尊重する心情を育て、人権意識を高める。
- 「生活調べアンケート」を実施し、生活習慣の見直しやゲーム・スマホの現状等を把握し、基本的生活習慣の安定を図る。
- 効果的に運動に取り組み、運動能力の向上を図る。
- 幼小連携を通じ、相手意識をもった仲間づくりに取り組む。
- 各学年に応じた情報モラル等の指導を行う。

- 生活科・総合的な学習の時間の指導を中心に、自ら課題を立て、探究的・協働的に解決し、自らの生き方を考えられる児童を育成する。
- 日頃の授業から基礎学力の向上を図り、学習タイム等も利用し、6年間を見通した学力の確実な積み上げを目指す。
- 学校図書館ボランティアの協力を得て、読書環境の整備に取り組み、積極的な読書活動を推進する。

### 指標

- ・「学校は、ホームページやお便りなどを通して学校の様子を伝えている」  
(保護者85%以上)
- ・学校運営協議会による評価

- ・「子どもは早寝早起き等基本的生活習慣が身につけている」(児童・保護者80%以上)
- ・「学校は相手の気持ちを考える心を育む教育を行っている」(保護者80%以上)

- ・全国学調、県学習到達度調査で、平均正答率が県平均と同等を目指す
- ・「わたしは毎日の勉強がわかる」  
(児童80%以上)
- ・「子どもは基礎的な学力はついていると感じる」  
(保護者80%以上)

◎…特に重点的に取り組むこと